

自治医科大学
入 学 試 験 問 題 (1 次)

数 学

平成 28 年 1 月 25 日 9 時 00 分—10 時 20 分

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
- 2 この冊子は、9 ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出よ。
- 3 解答には必ず黒鉛筆(またはシャープペンシル)を使用せよ。
- 4 解答用紙の指定欄に受験番号上下 2か所、氏名を忘れずに記入せよ。
- 5 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入せよ。
- 6 解答の記入の仕方については、次ページ冒頭および解答用紙に書いてある注意に従え。
- 7 この冊子の余白は、草稿用に使用してよい。ただし、切り離してはならない。
- 8 解答用紙およびこの問題冊子は、持ち帰ってはならない。

| | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|
| 受験番号 | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|

上の枠内に受験番号を記入せよ。

設問ごとに、与えられた選択肢の中から最も適当なものを一つだけ選び、解答用紙の該当する記号を塗りつぶせ。

1 整式 $2x^3 + ax^2 + bx - 4$ が、 $2x + 1$ および $x - 4$ で割り切れるとき、 $|a - b|$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

2 関数 $y = 4^x + 4^{-x} - 2^{x+1} - 2^{1-x}$ は、 $x = a$ のとき最小値 b をとる。
 $|a + b|$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

3 実数 m, n は、 $m + n = 17$ を満たす。 $2^m + 4^n$ を最小にする m, n の値をそれぞれ a, b とするとき、 $\left| \frac{96a}{35b} \right|$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

4 $\frac{\pi}{2} \leq x \leq \pi$ で, $6 \sin^2 x + \sin x \cos x - 2 \cos^2 x = 0$ が成立しているとき,
 $-13(\sin 2x + \cos 2x)$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

5 関数 $y = 4(\cos 2x - \cos x) + 7 \sin^2 x + 3 \cos^2 x$ について, 最大値を M , 最小値を m としたとき, $|M - m|$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

6 整数 n は, $1 \leq n \leq 100$ を満たす。 $n, n+2, n+4$ がすべて素数となる整数 n は, 何個あるか。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

7 不等式 $2|x| + 3|y| \leq 30$ の表す領域における点の座標を (a, b) とする。 a, b ともに整数となる点の個数を p としたとき、

$n < \frac{p}{100} < n + 1$ となる自然数 n の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

8 a, b, c, d, e, f はすべて自然数とする ($a > b > c > d > e > f$)。

$a + f = b + e = c + d = 16$ を満たす a, b, c, d, e, f の組 (a, b, c, d, e, f) の個数を N とする。 $\frac{N}{7}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

9 複素数 z は、 $1 + z + z^2 + z^3 + z^4 + z^5 + z^6 + z^7 + z^8 + z^9 = 0$ を満たす。

$\frac{|z - 2|^2 + |z + 2|^2}{5}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

10 点 z は複素数とする。点 z は、原点 O を中心とする半径1の円上を動く。

$w = \frac{6z-1}{2z-1}$ としたとき、 $|w|$ の最大値を M 、最小値を m とする。

3 ($M - m$)の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

11 不等式 $\sqrt{ax+b} > x-2$ ($a \neq 0$) を満たす x の範囲が、 $3 < x < 6$ となるとき、

$|a+b|$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

12 円 C : $(x-3)^2 + (y+2)^2 = 2$ と直線 ℓ : $y = 2x - 7$ について考える。円 C と

直線 ℓ は、異なる2つの点A, Bで交わる。線分ABの長さを m とするとき、

$\sqrt{5}m$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

13 原点O(0, 0), 点A(6, 8), 点B(21, 0)を頂点とする△OABについて考える。△OABの内接円の中心の座標を(p , q)とする。 $\left|\frac{2p}{q}\right|$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

14 3つのベクトル \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} は, $\vec{a} + \vec{b} + \vec{c} = \vec{0}$, $|\vec{a}| = 4$, $|\vec{b}| = 5$, $|\vec{c}| = 7$ を満たす。 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

15 △ABCにおいて, 辺BCを1:2に内分する点をP, 辺CAを2:3に内分する点をQとする。線分APと線分BQの交点をSとし, 直線CSと辺ABの交点をRとする。線分ARの長さが線分ABの長さの m 倍となるとき, $4m$ の値を求めよ。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

16 数列 $\{a_n\}$ は、初項が 1、公比 2 の等比数列であるとする。 $S = \sum_{n=1}^{101} a_n$ としたとき、 $S + 1$ は、 $(30 + b)$ 桁の整数になる。 b の値を求めよ。

ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$ とする。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

17 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和を S_n とする。 $S_n = 5 - 2n - 2a_n$ であるとき、 $\left| \lim_{n \rightarrow \infty} a_n \right|$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

18 7 個の数字 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6 を使用してできる全ての 4 桁の整数の個数を N 、その 4 桁の整数のうち、両端が奇数であるものの個数を M とする。 $\frac{N}{M}$ の値を求めよ。ただし、同じ数字は 2 度以上使わないものとする。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

19 1個のサイコロを 28 回続けて投げる反復試行において、5 の目が
 r 回 ($0 \leq r \leq 28$) 出る確率を $P(r)$ とする。 $P(r)$ を最大にする r の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

20 初項 1, 公比 $x(1 - x)$ の無限等比級数が収束するための x のとりうる範囲は、
 $a < x < b$ となる。 $|a + b|$ の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

21 関数 $f(x) = \frac{ax^2 + bx + c}{x^2 + 2}$ ($a \neq 0$) (a, b, c は実数) は、 $x = -2$ で極小値 $\frac{1}{2}$
をとり、 $x = 1$ で極大値 2 をとる。 $|a + b - c|$ の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

22 関数 $f(x) = ax^3 + bx^2 + cx + d (a \neq 0)$ と

関数 $g(x) = px^3 + qx^2 + rx + s (p \neq 0)$ について考える

(a, b, c, d, p, q, r, s は実数)。

$f(x) + 3g(x) = -x^2, f'(x) + g'(x) = 2x^2 - 4, g(0) = 1$ が全て成立している

とき, $|2aq|$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

23 曲線 C1 : $y = x(x - a)(x - a - 1)$ と曲線 C2 : $y = x(x - a)$ について考

る。

C1 と C2 で囲まれたすべての図形の面積を S_1 とし, $0 \leq x \leq a$ で C1 と

C2 によって囲まれた図形の面積を S_2 とする。 $\frac{S_1}{S_2} = 2$ となるとき, a の値を求めよ。ただし, a は正の実数とする。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

24 曲線 $y = \frac{x^3}{3} + \frac{1}{4x}$ ($1 \leq x \leq 2$) の長さを L とする。 $\frac{72}{59}L$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

25 定積分 $\frac{16}{\pi} \int_0^1 x^2 \sqrt{1-x^2} dx$ の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9